

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590200174		
法人名	社会福祉法人長岡東山福祉会		
事業所名	グループホーム花の里かつぼ		
所在地	新潟県長岡市水穴町393番地		
自己評価作成日	令和元年10月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590200174-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和元年12月17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・中庭は、各ユニットごとに管理しており、入居者と相談しながら花植えや草取りをしており、畑では入居者に教えてもらいながら野菜を育て、収穫する楽しみや、入居者それぞれの経験を活かし役割を感じられるよう環境作りをしています。また、年2回、入居者・ご家族・地域住民・職員が協力して季節の花植えや草取りを行う『花壇イベント』を開設当時より実施しており、ご家族や地域住民から多く参加頂き、地域の恒例行事となっています。グループホームで開催する行事では、年2回(おはぎ作り・クリスマス会)、地域住民に声掛けしており、多数参加頂いています。グループホームが地域の皆さんにとっても憩いの場となれるように、と「気軽に立ち寄って頂く仕掛け」を考え、催し物や作業の依頼等で働きかけを継続し、今では週1回地域住民によるボランティアが定着しました。地域貢献活動や地域交流にも積極的に取り組んでおり、地域の小学校とお互いの花壇活動を助け合い行き来しながら、放課後や長期休暇の子ども達が気楽に来れるように、と関係性作りに努めています。また、月1～2回地域の高校へ出かけ部活動の応援や美化活動を行ったり、町内の廃品回収・公園の草取り等にも地域住民として参加したり、と施設に入っても人や地域と繋がりが続き「当たり前生活」が継続できる環境作りにも努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根差した事業所として
事業所は開設11年目で、さまざまな事業を展開する法人の2ユニットのグループホームである。建物の2階が特別養護老人ホームとなっており、2事業が拠点となり地域の福祉に貢献している。地域との関りを大切に考え、出かけるだけでなく、来てもらえる開かれた事業所を目指し、認知症対応型の事業所として「認知症の方も地域の大事な一員である」との思いを、活動を通して地域に浸透させるべく奮闘している。各年代の地域住民が気軽に行き来し、相互に協力し、共に地域を盛り上げようと活動している事業所である。

○理念の共有と実践について

毎年法人理念を基に、職員で話し合いユニット毎に目標を立て、利用者一人ひとりに寄り添った支援がなされている。日々変わる利用者の状態に則した内容となっており、職員の言葉で表され支援の指針となっている。毎月のユニット会議で目標の取り組み状況の確認、振り返りを行い、職員全員が同じ方向性を持ち支援にあたっている。

○運営推進会議を活かした取り組みについて

会議には市役所職員、包括職員、民生委員、町内会長、利用者、家族が参加し、それぞれの立場で意見が出されている。事業所からは、現状、取り組み状況等が報告され助言をもらっている。出された意見は、職員間で検討され必要な項目については法人として対応するなど、支援に活かすよう努めている。また参加者からも事業所の事だけでなく、地域の困りごととも議題に上がり活発に意見交換がなされている。